

みどりの丘

冒険と体験の【修学旅行】！

小学校生活の中で、最も思い出深い行事としてあがる【修学旅行】。今回は、会津若松方面での《冒険》、猪苗代方面での《体験》でした！

1日目《冒険編》

地図を片手に目的地を目指しました。引率の教員はできる限り手を貸さず、子どもたちの力に任せました。道に迷ったり、やっと見つけたお店が休みだったり、チケットやカメラが見当たらなくなったり……。様々なトラブルを乗り越え、宿では豪華な夕食をいただきながら、子どもたちの会話も弾んでいました！



【起き上がり小坊師体験】



【昼食】



【鶴ヶ城にて】



【月のあかりで夕食】



2日目《体験編》

2日目は体験の一日です。まずは、南ヶ丘牧場でアイスクリーム作りと動物とのふれあい体験を満喫。その後、湖畔の風を感じる猪苗代遊覧。ガラス館では数十万もするガラス製品にビックリ！最後の野口記念館では、素晴らしい先人の生涯を学びました。一番盛り上がったのは、食べ放題の昼食でしょうか!?(笑)



【南ヶ丘牧場での体験】



【猪苗代湖遊覧船体験】



【ガラス館見学・昼食】



【野口英世記念館】



新殿をもっと好きになってもらうために

「失礼します！」4年生の女の子たちが校長室にやってきました。訪問の理由をたずねると、「私たちは、新殿をもっと好きになってもらいたいと考えていて、【緑の羽の募金活動】をしようと思います。これを印刷してもよいでしょうか？」と、手作りチラシを持ってきました。チラシを見ると、とても丁寧な字で、イラストまで入っています。漢字にはフリガナも付けてあったので、「どうして付けたの？」と尋ねると、1・2年生にも読んでもらうためです。」と、しっかりとした



答えが返ってきました。読み手を意識した様々な気配りが感じられるチラシでした。また、校長室に子どもたちだけで行かせ、自分たちで説明させることに、担任のコミュニケーション力を育てようという意図も感じられました。

学びの中で、スキルを高めながら郷土愛も高まっています。素晴らしい学びの姿が見られ、嬉しく思いました。

←チラシの印刷も子どもたちにも願い。初めての印刷機に興味津々でした！

こども園・小学校の連携

9日(金)いわしろさくらこども園の年長組と旭小学校の1・2年生、そして本校の1・2年生による交流会が、こども園で行われました。こども園の先生の巧みなコーディネートで、自己紹介ゲームをしたり、しっぽとりゲームで汗を流したり、懐かしいこども園の教室をのぞいたり・・・、小学生が園児のお世話をしたりと、終始温かな雰囲気にも包まれた時間になりました。



その中で、印象的な場面がありました。しっぽとりゲーム中に、ルールの中でトラブルになりそうな場面がありました。こども園の先生は、自ら答えを示すことはせず、「どうしたらいいかなあ？」と問いかけ、子どもたちに正しい答えを導かせました。子ども自身に「考えさせる」「気づかせる」という素晴らしい場面でした。また、こども園の先生方が、子どもたち全員に笑顔で声をかけてくださっている姿も心に残りました。

こども園から中学校まで、学びが繋がっている素晴らしい地域だと、改めて実感しました。

インターネット利用調査より

子どもたちのインターネット利用に関する調査を行いました。平日、休日の使用時間を確認すると、当然ながら高学年になるにつれ、使用度が高まっています。

内閣府が調査した利用時間調査が、5日(月)の新聞記にのっていました。特に2020年あたりから急激に増加しています。コロナ禍による影響でしょうか。いずれにせよ、大人が管理していく必要があります。興味本位でサイトを閲覧し、大きなトラブルにもつながりかねないことを警察も警鐘を鳴らしています。

特に女の子は「無料」というサイトにアクセスし、そこから犯罪に巻き込まれるケースがあるとのこと。

学校でも指導をしましたが、お子さんを守るために、ご家庭でも**注意喚起**、家で使う際の**ルール作り**、**フィルタリングの設定**など、具体的な対応にご協力ください。

